

宮崎森林管理署都城支署交渉（全国林野関連労働組合都城支署分会）
議 事 要 旨

1 日 時：平成28年12月13日（火）15:00～16:00（60分）

2 場 所：宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者：

宮崎森林管理署都城支署	山部 義臣	支署長
同	久保田 修	総括事務管理官

全国林野関連労働組合 都城支署分会	藤田敬一郎	執行委員長
同	三浦 健司	副執行委員長
同	谷口 慎吾	書記長
同	志戸 祐二	執行委員
同	内場 司	執行委員
同	釜 稔	執行委員

4 交渉事項

- (1) 平成29年度の業務に係る労働条件の考え方について
- (2) その他

5 議事概要

- (1) 平成29年度の業務に係る労働条件の考え方について

組合) 平成29年度業務及び今後においても業務量（生産量、販売量、収穫量等）が増加し続けるのではとの職員は不安がある。また、その他の業務量・収穫調査も増えるなど、森林官などの労働条件等の悪化が危惧される。各種業務をどのように進めていくのか。

当局) 各種業務の請負事業については、早期かつ計画的な発注に努めるとともに、外注できる業務については予算の確保に努めて参りたい。

また、各事業の進捗状況をこまめに把握し、事業に遅れがあるところは、各グループ内又は、署全体で応援態勢を整えたいと考える。

- (2) その他

組合) 安全確保のため古い車両の更新と林道修繕費の予算の確保をお願いする。

当局) 車両の整備・更新に努めるとともに、林道通行時の安全を確保するため予算の確保に努めて参りたい。

組合) 人事異動時に気持ちよく宿舎に入居できるよう、適切な引き渡しをお願いしたい。

当局) 入居予定者が気持ちよく入居できるよう、引き続き立会確認を行い退去者へ指導徹底して参りたい。